

2~1 アナムネーゼ用紙についての一考察

南8-1病棟 ○前田まゆみ 佐藤 弓削 藤崎 大和田 丹野
 田代 堀 山本 高橋 小林 緑川 長谷川 荒
 望月 福島 土田 中山

I はじめに

前回の看護研究において私達は、患者の理解と問題把握を正確かつ迅速にするために、アナムネーゼ用紙及び聴取方法の改善を試みた。結果は、聴取に費やされる時間が大幅に短縮され、目的を達したとみなした。

しかし、現在家族の自発的な訴えや意見を得るために、設けた「医療者側への要望」等の欄の未記入が目立っている。また、看護婦側においても「家族、患者への説明」「看護上の問題点」「治療方針」の未記入があり、それらの活用法も各自様々である。

これらのことから、アナムネーゼ用紙の本来の意義が半減され、十分活用されていないのではないかと考えられる。

以上の問題が生じた原因のひとつに、前回の研究結果が看護婦側の一方的な考えだけにとどまっており、家族の意見を考慮していなかった点にあると考えた。家族にとって入院時記入することが負担になっているのかもしれない。又現在のアナムネーゼ用紙が家族にとって本当に必要であるか。などの問題点が挙がった。

そこで今回は、家族からアナムネーゼ用紙に対する考えを聴き出し、その意義を考え直すとともに、再度看護婦側からも意見を聴取し、その活用を最大限にするために、今回再び「アナムネーゼ用紙の一考察」の研究に取り組んだ。

II 実施

1. 研究期間

昭和60年10月28~11月10日

2. 対象

期間中の付き添い者のあった入院患者18名

3. 方法

付き添い者に入院時アナムネーゼ用紙と同時に、アンケート用紙を配布する。回収は翌日行なう。
 看護婦全員にアンケート用紙を配布し、2日間にて回収する。

4. アンケート内容及び結果

アンケート回収率 母親側 80%
 看護婦側 100%

図1 母親へのアンケート第1面

現在、当病棟では入院する際、お母様方に用紙を、記入して頂いておりますが、今回、この用紙について、どのように感じていらっしゃるか知りたいと思います。そこで、このアンケートに御協力下さい。

① 記入の必要があると思いますか？
 はい(13名) いいえ(1名)

② 用紙は記入しやすいと思いますか？
 はい(12名) いいえ(2名)

③ 未記入の項目がありましたか？
 はい(11名) いいえ(4名)

④ ③のはいの方はどの項目ですか。該当するものに○をつけ理由をお書き下さい。(例、質問内容が理解出来ない。面倒である。等)

- 連絡先
- 妊娠分娩経過(1名)
- 流行性疾患
- 予防注射(2名)
- 家族背景(1名)
- アレルギー(1名)
- 乳児期、幼児期、学童
- 教育方針(11名)

図2 母親へのアンケート第2面

9. その他 1. 2. 3. 4. 5.
 1名 1名 3名 4名 5名

⑤ 記入にどれくらい時間がかかりましたか？
 ()時間 ()分 3~10分 6名
 15分 1名 30分 5名

⑥ 入院時、即用紙を渡し記入してもらっていますが問題がありますか？
 はい(3名) いいえ(10名)

⑦ はいと答えた方は、いつが良いとお考えですか？
 該当するものに○をつけて下さい。
 1. 入院時の検査処置が終了してから(2名)
 2. 翌日(1名)
 3. その他()

御協力ありがとうございました。

図3 看護婦へのアンケート第1面

看護研究を進めるにあたり、テーマをアナムネ用紙についての一考察としました。
 そこで現在使用しているアナムネ用紙についてNs側はどう感じているのか、知りたいため、アンケートをとることになりました。御協力お願い致します。
 (以下のアンケートは、3枚全てのアナムネ用紙)を含みます。

① あなたはアナムネをどのようにとっていますか？
 (母親側の用紙)

1. 母親に全てまかせる (12名)
2. 母親に聴きながら自分で全て記載している (1名)
3. 一部Ns が記入後母親に渡す(ex, 住所、氏名を記入) (6名)

② あなたは記入項目には全て目を通していますか？
 はい (10名) いいえ (7名)
 いいえと答えの方は、どの項目に目を通していないか下記の項目に○をつけ、又理由を書いて下さい。

1. 家族、患者への説明 (2名)
2. 治療方針 (2名)
3. 看護上の問題点 (5名)
4. 連絡先
5. 妊娠分娩経過 (1名)
6. 流行性疾患
7. 予防注射

図4 看護婦へのアンケート第2面

8. 家族背景
9. アレルギー
10. 乳児期(アナムネ用紙を見直して下さい) (4名)
11. 幼児期(") (4名)
12. 学童期(") (4名)
13. 教育方針 (4名)
14. その他 (1名)

③ 記入項目が全て看護上必要だと思いますか？
 はい (7名) いいえ (11名)
 いいえと答えの方は、どの項目が必要でないと思いますか？

- ・Ns側
- ・母親側

④ いつ母親に用紙を渡すのが一番良いと思いますか？

1. 入院時 (17名)
2. 入院時の検査、処置が終了してから
3. 翌日 (1名)
4. その他 ()

⑤ Ns 側のアナムネ用紙は記入しやすいですか？
 はい (14名) いいえ (3名)
 いいえとお答えの方は、どの項目ですか？
 () () ()

図5 看護婦へのアンケート第3面

⑥ 家族、患者への説明、治療方針、看護上の問題点は記入していますか？
 はい (4名) いいえ (13名)
 いいえとお答えの方は、なぜですか。なるべく具体的に記入して下さい。
 ()

⑦ アナムネ用紙につけ加えたい項目がありましたら、書いて下さい。

御協力ありがとうございました。

Ⅲ 考察

「はじめに」で述べたように、母親は入院時アナムネーゼ用紙を記入することが負担と感じているのではないのか、アナムネーゼ用紙記入について意義を感じていないのではないのか、という事を推測してアンケートを取った。結果、母親の返答は、アナムネーゼ用紙の必要性を強く感じていることがわかった。又、アナムネーゼ用紙は記入しやすいか、という質問に対しても「はい」という答えが多かった。しかし未記入欄が多く、その理由として「めんどうであった」という返答があった。そこで私達は母親の生の声を聴いてみた。そして最も未記入の多かった教育方針については、・対象年齢が低い為、教育方針を決めていない。・第一子の為経験がなく教育方針まで考えられない。・人に教えるものではない。又次に未記入の多かったその他の①②③については・書くことによって自分の意志を伝える自信がない。・文章化するのがめんどうであり、難しく考えてしまう。・書く内容によっては、医療者側に偏見をもたれてしまうのではないかと考えてしまう。・時間に余裕がなかった。という声がかかれた。このことにより、その原因としては1.母親側のアナムネーゼ用紙を母親まかせにしている。2.記入時間が短い。3.母親側のアナムネ用紙の中の教育方針、その他という表現では、記入する必要性を感じさせない傾向にあるという結果を得た。そこで、1に対しては、母親に全て記入することを促し、未記入があった場合は回

図6 母親側のアナムネーゼ用紙第4面

教育方針	
その他	<p>1. 親から離れたことがありますか？</p> <p>2. 病気と入院について先生からどのように説明されましたか？ また、お子様にはどのように話してありますか？</p> <p>3. お子様の健康のことで特に気をつけていることはありますか？</p> <p>4. 医療者へ何か希望はありますか？</p> <p>5. その他、何かあったら何でも書いて下さい。</p>

収直後に説明を加え、再度記入を促す。2に対しては、回収時間を翌日までと延長する。3に対しては、教育方針の欄を「あなたはどのようにお子様を育てたいですか。」という様な柔らかな表現にする。又「その他」の表現を省き、1～5のそれぞれの項目を独立させる。という対策を挙げた。又看護婦アンケートの結果からは、やはり看護婦アナムネーゼ用紙にある・家族患者への説明、・治療方針・看護上の問題点、の未記入が目立った。この3項目は、看護計画立案時に記載するため、二重になると感じている人も多数いた。したがってこの項目については、必要の有無を検討し、活用方法の統一をはかりたい。

Ⅳ おわりに

考察で述べたように、アナムネーゼ用紙の改善が必要と思われる。今後はこれらのことを課題とし、取り組んでいきたい。又、予約入院や頻回に入院を繰り返している患者については、入院前に外来でアナムネーゼ用紙を配布するなどの方法も検討していきたい。

今回、この研究に取り組む期間が短かった為、再検討するという段階に終わってしまい、新たなアナムネーゼ用紙の作成、実施に至らなかった事を反省している。

最後に、この研究をまとめるにあたり、御指導下さった方々、アンケートに御協力下さったお母様方及びスタッフの皆さんに、厚くお礼を申し上げます。

図7 看護婦側のアナムネーゼ用紙第2面

入院までの経過	<p>既往歴：</p> <p>現病歴：</p> <p>〔本日入院までの水分出納〕 水分 約 ___ml 尿 ___回 便 ___回 性状 _____</p>
	家族、患者への説明
	治療方針
	看護上の問題点
	備考 サイン _____